

2017.3→2018.3	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
休館日	6(月)	3(月)	8(月)	5(月)	3(月)	7(月)	4(月)	2(月)	6(月)	4(月、29~31)	1~3、9(火)	5(月)	5(月)
企画展	中村光哉展 ▶4/16(日)	デンマーク・デザイン 4/28(金)▶6/25(日)		美術でめぐる日本の海 7/8(土)▶8/27(日)			ぼくとわたしとみんなの tupera tupera 絵本の世界展 9/9(土)▶11/5(日)		伊藤久三郎展 11/18(土)▶12/24(日)		児童生徒 造形作品展 1/11(木)▶ 1/29(月)		青山義雄展 2/10(土)▶4/15(日)
所蔵品展	▶4/9(日)	第1期 特集：みんなが選んだベストコレクション 4/15(土)▶7/9(日)			第2期 特集：ボランディアが選んだ朝井隆右門・203gow 編んだ〜カード展 7/15(土)▶10/1(日)			第3期 特集：岡本健彦 10/7(土)▶12/17(日)		第4期 特集：横須賀のアーティスト 12/23(土)▶4/1(日)			
谷内六郎館 (週刊新潮表紙絵)展	冬物語 ▶4/9(日)	船を見た日 4/15(土)▶7/9(日)			あの日の海の色 7/15(土)▶10/1(日)			みんなが選んだ谷内六郎 10/7(土)▶12/17(日)		おやすみからおはようまで 12/23(土)▶4/1(日)			

*会期や内容は変更になることがあります。*観覧料：()内は20名以上の団体料金または前売券料金

日本・デンマーク外交関係樹立150周年 開館10周年 デンマーク・デザイン



デンマーク・デザイン博物館の展示室
Photo: Pernille Klemp (参考図版)

2017年4月28日(金)~6月25日(日) 休館日:5月8日(月)、6月5日(月)

ヤコブセン、ウェグナーらの輝かしい活躍で知られる、デンマーク・デザイン。その歴史と現在を、デンマーク・デザイン博物館所蔵品をはじめとする約190点の家具、テーブルウェア、照明器具などによりご紹介します。

観覧料 一般：1000(800)円 高大生、65歳以上：800(640)円

開館10周年記念 美術でめぐる日本の海



吉賀春江《海水浴》1922年
和歌山県立近代美術館蔵

2017年7月8日(土)~8月27日(日) 休館日:8月7日(月)

私たちに様々な恵みをもたらす海は、人とモノが行きかう交流、交易の場であり、造形芸術における創造的イメージの源泉でもありました。本展覧会は、海に関わる様々な造形物を取り上げ、日本人と海の関わりを多面的に紹介します。

観覧料 一般：900(720)円 高大生、65歳以上：700(560)円

開館10周年

ぼくとわたしとみんなの tupera tupera 絵本の世界展



「かおノート」(2008年©tupera tupera/ココヨ株式会社)

2017年9月9日(土)~
11月5日(日)

休館日:10月2日(月)

近年、ますます活動の幅を広げるtupera tuperaは、2017年に結成15年目を迎えます。初めの大規模な展覧会となる本展では、絵本原画をはじめ、立体作品や映像、イラストレーション作品などを一堂に展示し、tupera tuperaのユニークで多彩な世界をご紹介します。

観覧料 一般：900(720)円 高大生、65歳以上：700(560)円



伊藤久三郎《花》1935年、当館蔵

開館10周年 没後40年 伊藤久三郎展

2017年11月18日(土)~
12月24日(日)

休館日:12月4日(月)

当館は、伊藤久三郎(1906-1977)初期の静物画や、シュールレアリスム期、戦後の抽象時代、デッサン、未公開のスケッチブックなど、生涯にわたる重要で魅力ある作品を多数所蔵しています。没後40年を機に代表的な作品を借用しつつ、改めて伊藤久三郎という画家の仕事、全体像を紹介します。

観覧料 一般：800(640)円 高大生、65歳以上：600(480)円

第70回 児童生徒造形作品展



第69回展示風景

2018年1月11日(木)~1月29日(月)

横須賀市立の幼・小・中・高・ろう・養護、すべての学校園の子ども達による作品展。日頃の授業でつくり上げた平面作品や立体作品など約3,000点の展示を通して、子ども達の制作意欲や作品への思いをお楽しみください。70回を記念した事業も開催します。

観覧料無料

青山義雄展 きらめく航跡をたどる



青山義雄《海辺の輪舞》1926年
神奈川県立近代美術館蔵

2018年2月10日(土)~4月15日(日) 休館日:3月5日(月)、4月2日(月)

横須賀出身の青山義雄(1894-1996)は、1921年にフランスにわたり、洋画家として活躍しました。叙情性ゆたかな初期作品から、色鮮やかな晩年の風景画まで、70年以上にわたる画業をふりかえります。

観覧料 一般：900(720)円 高大生、65歳以上：700(560)円